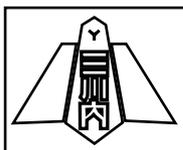


学校だより

# あったか三川内



令和4年 1月21日  
佐世保市立三川内小学校  
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」  
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、  
心豊かで元気のある子どもを育成する。

## 【危機感を強め、感染拡大防止を・・・】

佐世保市の新型コロナウイルス感染者数が1日100名を超える日が続き、急速に拡大している現状です。いっどこで誰が感染するかも分からない状況ですので、誰がかかっても不思議ではありません。市内の小学校でも学校関係者に感染者が出て、多くの学校が、学校・学級・学年閉鎖になっています。先日長崎県に新型コロナウイルスに係る「まん延防止等重点措置」が適応され、感染拡大予防をさらに強化するよう様々な方針も示されました。このような中、学校でもさらに危機意識を高め、「子どもたちの健康を守る」ため、全職員で感染対策を強化し、指導の徹底を図っていくよう確認し合いました。

しかし、自校において児童の感染者が出た場合には、濃厚接触者特定のため、保健所による疫学調査への協力をしなければなりません。感染者との接触状況が以下の基準に該当した場合は、濃厚接触者とみなされます。

- 1m以内の範囲で、マスクなし、15分以上の接触があった児童生徒等  
※「マスクなし」は、「どちらかマスクなし」も含む
- 全員マスクを付けていても、換気がされていない密閉空間（車など）の中で、1m以内の距離で、15分以上の接触があった児童生徒等

上記のように、「マスク」「換気」「15分以上」などが、感染予防をする上で重要になってきます。重ねて、手洗い・消毒も重要度を増しています。登下校の子どもたちの様子を見ていると、マスクを外していたり、あごにかけていたりする子もいます。見かけるたびに、「マスク持ってきているね。」「学校ではマスクせんばよ。」と、声かけ確認をしています。長い距離を歩くため息苦しくなりマスクを外すのでしょすが、息がととのったらまたマスクをするなど、極力マスクを付ける習慣を指導してまいります。また、登校直後の教室では、マスクを外すあるいは下して話をしている子もいて、マスクを付けるよう声かけをしている現状です。

- ①マスクを必ずつける。 ②マスクを下して会話をしない。 ③朝来たら必ず換気をする。  
④手洗い手指の消毒をする。の4点の指導を再度徹底するよう全職員で確認しました。

また、来週より、皆が触れることが多い個所を中心に、毎日消毒作業を行ってまいります。

ご家庭におかれましても、外から帰ってきたら「うがい」「手洗い」「手指等の消毒」を行い、上記のことを踏まえ、学校では必ずマスクを着用するよう声掛けご指導ください。また、不要不急の外出等を控えていただき、感染予防に努めていただきますよう重ねてお願いいたします。

## 【再度確認です】

- 児童本人の風邪症状及び同居家族に風邪症状が見られる場合は、登校を控えてください。その場合、欠席とはならず停止扱いとなります。また、児童本人及び同居家族等で、PCR検査対象となった場合は、速やかに学校にご連絡ください。
- 感染は誰でも起こり得るもので、新型コロナウイルスに関係した人権に関わるような心無い言動や中傷等しないよう、人権意識を高める指導をしてまいります。ご家庭でも人権意識をもった会話をよろしく願います。
- これから予定している学校行事等、変更や中止になることが考えられますので、あらかじめご承知おきください。